

土木工事標準歩掛の訂正

工種名	誤	正	適用																																								
締切排水工	<p>4. 内訳書及び単価表 (1) 締切排水内訳書</p> <table border="1" data-bbox="422 436 1111 584"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ポンプ運転</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>ポンプ設置・撤去</td> <td></td> <td>箇所</td> <td></td> <td>単価表(3)</td> </tr> <tr> <td>:</td> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	規格	単位	数量	摘要	ポンプ運転		日		単価表(2)	ポンプ設置・撤去		箇所		単価表(3)	:	計				<p>4. 内訳書及び単価表 (1) 締切排水内訳書</p> <table border="1" data-bbox="1224 436 1913 584"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ポンプ運転</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>ポンプ設置・撤去</td> <td></td> <td>箇所</td> <td></td> <td>単価表(3)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	規格	単位	数量	摘要	ポンプ運転		日		単価表(2)	ポンプ設置・撤去		箇所		単価表(3)		計				誤記の訂正
名称	規格	単位	数量	摘要																																							
ポンプ運転		日		単価表(2)																																							
ポンプ設置・撤去		箇所		単価表(3)																																							
:	計																																										
名称	規格	単位	数量	摘要																																							
ポンプ運転		日		単価表(2)																																							
ポンプ設置・撤去		箇所		単価表(3)																																							
	計																																										

土木工事標準歩掛の訂正

工種名	誤	正	適用
大型土のう工	<p>(2) 製作 バックホウによる横取り作業（10mまで：製作現場～仮置場）を含む。 製作現場と設置現場が異なる場合は、積込、荷卸、運搬などの必要な費用を別途計上する。</p> <p>(3) 設置（再設置含む） 大型土のうを使用機械の作業半径内に設置する作業をいう。なお、撤去した既設大型土のうを再設置する作業を含む。 製作現場と設置現場が異なる場合、撤去現場と再設置現場が異なる場合は、積込、荷卸、運搬などの必要な費用を別途計上する。</p> <p>(4) 撤去 撤去後の中詰材排出を含む。なお、排出した中詰材の積込・運搬が必要な場合は、「第2編2章土工②土工」により別途計上する。 中詰材排出後の袋材の運搬及び処分費が必要な場合は、別途計上する。 袋材破断等により吊り上げ不能なものは対象外とする。</p> <p>(5) 撤去（再利用） 既設大型土のうを再利用することを目的とした、撤去、仮置き作業をいう。 撤去、仮置き作業後、大型土のうの設置を行う場合は、別途「設置（再設置含む）」を計上する。 撤去現場と再設置現場が異なる場合は、積込、荷卸、運搬などの必要な費用を別途計上する。 袋材破断等により吊り上げ不能なものは対象外とする。</p> <p>(6) 移設（撤去・再設置） 既設大型土のうを撤去し、仮置きせず^に再設置を行う作業をいう。 撤去現場と再設置現場が異なる場合は、適用しない。 袋材破断等により吊り上げ不能なものは対象外とする。</p>	<p>(2) 製作 バックホウによる横取り作業（10mまで：製作現場～仮置場）を含む。 製作現場と設置現場が異なる場合は、積込、荷卸、運搬などの必要な費用を別途計上する。</p> <p>(3) 設置（再設置含む） 大型土のうを使用機械の作業半径内に設置する作業をいう。なお、撤去した既設大型土のうを再設置する作業を含む。 製作現場と設置現場が異なる場合、撤去現場と再設置現場が異なる場合は、積込、荷卸、運搬などの必要な費用を別途計上する。</p> <p>(4) 撤去 撤去後の中詰材排出を含む。なお、排出した中詰材の積込・運搬が必要な場合は、「第5編2章土工②土工」により別途計上する。 中詰材排出後の袋材の運搬及び処分費が必要な場合は、別途計上する。 袋材破断等により吊り上げ不能なものは対象外とする。</p> <p>(5) 撤去（再利用） 既設大型土のうを再利用することを目的とした、撤去、仮置き作業をいう。 撤去、仮置き作業後、大型土のうの設置を行う場合は、別途「設置（再設置含む）」を計上する。 撤去現場と再設置現場が異なる場合は、積込、荷卸、運搬などの必要な費用を別途計上する。 袋材破断等により吊り上げ不能なものは対象外とする。</p> <p>(6) 移設（撤去・再設置） 既設大型土のうを撤去し、仮置きせず^に再設置を行う作業をいう。 撤去現場と再設置現場が異なる場合は、適用しない。 袋材破断等により吊り上げ不能なものは対象外とする。</p>	誤記の訂正

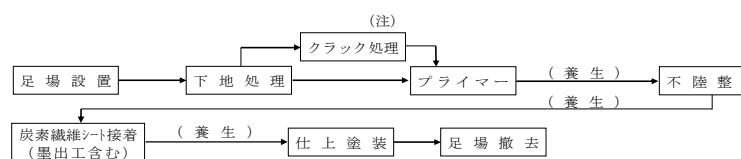
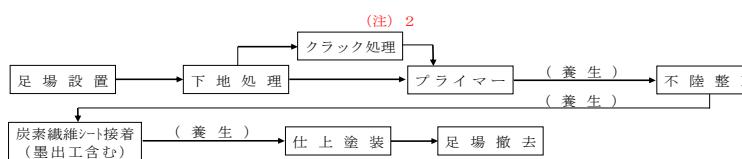
土木工事標準歩掛の訂正

工種名	誤	正	適用																
コンクリート 工 (9章 砂防)	<p>(10) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">機械名</th> <th style="text-align: center;">規格</th> <th style="text-align: center;">適用単価表</th> <th style="text-align: center;">指定期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用)</td> <td style="text-align: center;">2,000kg級</td> <td style="text-align: center;">機-20</td> <td> 運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 104 機械損料 1 → パックホウ（クローラ型）標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）山積0.8m³（平積0.6m³） 機械損料数量 1 → 1.58 機械損料 2 → 油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤（チッピング用）2,000kg級 機械損料数量 2 → 1.58 </td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定期間	油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用)	2,000kg級	機-20	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 104 機械損料 1 → パックホウ（クローラ型）標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ） 機械損料数量 1 → 1.58 機械損料 2 → 油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤（チッピング用）2,000kg級 機械損料数量 2 → 1.58	<p>(10) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">機械名</th> <th style="text-align: center;">規格</th> <th style="text-align: center;">適用単価表</th> <th style="text-align: center;">指定期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用)</td> <td style="text-align: center;">2,000kg級</td> <td style="text-align: center;">機-20</td> <td> 運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 104 機械損料 1 → パックホウ（クローラ型）標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）山積0.8m³（平積0.6m³） 機械損料数量 1 → 1.60 機械損料 2 → 油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤（チッピング用）2,000kg級 機械損料数量 2 → 1.60 </td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定期間	油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用)	2,000kg級	機-20	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 104 機械損料 1 → パックホウ（クローラ型）標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ） 機械損料数量 1 → 1.60 機械損料 2 → 油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤（チッピング用）2,000kg級 機械損料数量 2 → 1.60	機械損料数量の訂正
機械名	規格	適用単価表	指定期間																
油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用)	2,000kg級	機-20	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 104 機械損料 1 → パックホウ（クローラ型）標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ） 機械損料数量 1 → 1.58 機械損料 2 → 油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤（チッピング用）2,000kg級 機械損料数量 2 → 1.58																
機械名	規格	適用単価表	指定期間																
油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用)	2,000kg級	機-20	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 104 機械損料 1 → パックホウ（クローラ型）標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ） 機械損料数量 1 → 1.60 機械損料 2 → 油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤（チッピング用）2,000kg級 機械損料数量 2 → 1.60																

土木工事標準歩掛の訂正

工種名	誤	正	適用																																																																																																																																		
切削オーバーレイ工 (ICT)	<p>8. 単価表 (1) 切削オーバーレイ 100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数 量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100／D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3×100／D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5×100／D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>アスファルト混合物</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>(注) 1, 3</td> </tr> <tr> <td>瀝 青 材 料</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>(注) 4</td> </tr> <tr> <td>路 面 切 削 機 (I C T) 運 転</td> <td>ホイール式・塵材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ23cm</td> <td>日</td> <td>100／D</td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>路 面 清掃車 運 転</td> <td>ブラシ・四輪式 路面切削工事用・ホッパ容量1.5m³</td> <td>〃</td> <td>100／D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ア ス フ ア ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ 運 転</td> <td>ホイール型 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3~6.0m</td> <td>〃</td> <td>100／D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ロ ー ド ロ ー ラ 運 転</td> <td>マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t・締固め幅2.1m</td> <td>〃</td> <td>100／D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>タ イ ヤ ロ ー ラ 運 転</td> <td>普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13~14t</td> <td>〃</td> <td>100／D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雜 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 100×厚さ (m) ×締固め後密度 (t/m³) × (1+K) 2. D : 日当り施工量 (m²/日) 3. 第2編13章道路維持修繕①-2 切削オーバーレイ工 表5.2による。 4. 第2編13章道路維持修繕①-2 切削オーバーレイ工 表5.3による。</p>	名 称	規 格	単位	数 量	摘要	土木一般世話役		人	1×100／D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		〃	3×100／D	〃	普 通 作 業 員		〃	5×100／D	〃	アスファルト混合物		t		(注) 1, 3	瀝 青 材 料		ℓ		(注) 4	路 面 切 削 機 (I C T) 運 転	ホイール式・塵材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	100／D	表5.1 機械損料	路 面 清掃車 運 転	ブラシ・四輪式 路面切削工事用・ホッパ容量1.5m ³	〃	100／D	〃	ア ス フ ア ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ 運 転	ホイール型 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3~6.0m	〃	100／D	〃	ロ ー ド ロ ー ラ 運 転	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t・締固め幅2.1m	〃	100／D	〃	タ イ ヤ ロ ー ラ 運 転	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13~14t	〃	100／D	〃	諸 雜 費		式	1	表6.1	計					<p>8. 単価表 (1) 切削オーバーレイ (ICT) 100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数 量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100／D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殿 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3×100／D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5×100／D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>アスファルト混合物</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>(注) 1, 3</td> </tr> <tr> <td>瀝 青 材 料</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>(注) 4</td> </tr> <tr> <td>路 面 切 削 機 (I C T) 運 転</td> <td>ホイール式・塵材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ23cm</td> <td>日</td> <td>100／D</td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>路 面 清掃車 運 転</td> <td>ブラシ・四輪式 路面切削工事用・ホッパ容量1.5m³</td> <td>〃</td> <td>100／D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ア ス フ ア ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ 運 転</td> <td>ホイール型 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3~6.0m</td> <td>〃</td> <td>100／D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ロ ー ド ロ ー ラ 運 転</td> <td>マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t・締固め幅2.1m</td> <td>〃</td> <td>100／D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>タ イ ヤ ロ ー ラ 運 転</td> <td>普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13~14t</td> <td>〃</td> <td>100／D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雜 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 100×厚さ (m) ×締固め後密度 (t/m³) × (1+K) 2. D : 日当り施工量 (m²/日) 3. 第2編13章道路維持修繕①-2 切削オーバーレイ工 表5.2による。 4. 第2編13章道路維持修繕①-2 切削オーバーレイ工 表5.3による。</p>	名 称	規 格	単位	数 量	摘要	土木一般世話役		人	1×100／D	表4.1, 表5.1	特 殿 作 業 員		〃	3×100／D	〃	普 通 作 業 員		〃	5×100／D	〃	アスファルト混合物		t		(注) 1, 3	瀝 青 材 料		ℓ		(注) 4	路 面 切 削 機 (I C T) 運 転	ホイール式・塵材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	100／D	表5.1 機械損料	路 面 清掃車 運 転	ブラシ・四輪式 路面切削工事用・ホッパ容量1.5m ³	〃	100／D	〃	ア ス フ ア ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ 運 転	ホイール型 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3~6.0m	〃	100／D	〃	ロ ー ド ロ ー ラ 運 転	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t・締固め幅2.1m	〃	100／D	〃	タ イ ヤ ロ ー ラ 運 転	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13~14t	〃	100／D	〃	諸 雜 費		式	1	表6.1	計					誤記の訂正
名 称	規 格	単位	数 量	摘要																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	1×100／D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																	
特 殊 作 業 員		〃	3×100／D	〃																																																																																																																																	
普 通 作 業 員		〃	5×100／D	〃																																																																																																																																	
アスファルト混合物		t		(注) 1, 3																																																																																																																																	
瀝 青 材 料		ℓ		(注) 4																																																																																																																																	
路 面 切 削 機 (I C T) 運 転	ホイール式・塵材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	100／D	表5.1 機械損料																																																																																																																																	
路 面 清掃車 運 転	ブラシ・四輪式 路面切削工事用・ホッパ容量1.5m ³	〃	100／D	〃																																																																																																																																	
ア ス フ ア ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ 運 転	ホイール型 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3~6.0m	〃	100／D	〃																																																																																																																																	
ロ ー ド ロ ー ラ 運 転	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t・締固め幅2.1m	〃	100／D	〃																																																																																																																																	
タ イ ヤ ロ ー ラ 運 転	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13~14t	〃	100／D	〃																																																																																																																																	
諸 雜 費		式	1	表6.1																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					
名 称	規 格	単位	数 量	摘要																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	1×100／D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																	
特 殿 作 業 員		〃	3×100／D	〃																																																																																																																																	
普 通 作 業 員		〃	5×100／D	〃																																																																																																																																	
アスファルト混合物		t		(注) 1, 3																																																																																																																																	
瀝 青 材 料		ℓ		(注) 4																																																																																																																																	
路 面 切 削 機 (I C T) 運 転	ホイール式・塵材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	100／D	表5.1 機械損料																																																																																																																																	
路 面 清掃車 運 転	ブラシ・四輪式 路面切削工事用・ホッパ容量1.5m ³	〃	100／D	〃																																																																																																																																	
ア ス フ ア ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ 運 転	ホイール型 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3~6.0m	〃	100／D	〃																																																																																																																																	
ロ ー ド ロ ー ラ 運 転	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t・締固め幅2.1m	〃	100／D	〃																																																																																																																																	
タ イ ヤ ロ ー ラ 運 転	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13~14t	〃	100／D	〃																																																																																																																																	
諸 雜 費		式	1	表6.1																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					

土木工事標準歩掛の訂正

工種名	誤	正	適用
床版補強工	<p>⑩ 床版補強工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、既設橋梁RC床版の補強は、上向き作業による炭素繊維接着（1橋当りの補強対象面積50m²以上、格子貼りで貼付けを行う場合）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛は、吊り足場での作業を標準とする。 2. クラック処理は、必要な場合に計上する。 3. プライマーと不陸整正を兼用する場合は適用外とする。</p> <p>図2-1 施工フロー</p>	<p>⑩ 床版補強工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、既設橋梁RC床版の補強は、上向き作業による炭素繊維接着（1橋当りの補強対象面積50m²以上、格子貼りで貼付けを行う場合）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛は、吊り足場での作業を標準とする。 2. クラック処理は、必要な場合に計上する。 3. プライマーと不陸整正を兼用する場合は適用外とする。</p> <p>図2-1 施工フロー</p>	誤記の訂正
	<p>6-2 床版補強工における朝顔部の防護工（板張、シート張）の算定は、次式による。 なお、板張防護・シート張防護を設置する場合は、足場工にて足場及び朝顔を別途計上する。</p> <p>(1) 朝顔部の板張防護工 桁下に鉄道、道路等があり第三者に危害を及ぼす恐れのある場合に計上するものとし、式6. 1で算定した足場工費に加算する。 両側朝顔の場合 板張防護工費 = (110x₂+0.018y) × A……式6. 4 片側朝顔の場合 両側設置の1/2とする。 x₂ : 防護工を架設している供用月数 (供用月数は小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する) A : 防護工の必要橋面積 (m²) y : 橋りょう特殊工の単価 (円/人)</p> <p>(2) 朝顔部のシート張防護工 塗装作業において、塗装飛散を防止する必要がある等、シート張防護工の設置が必要な場合に計上するものとし、式6. 1で算定した足場工費に加算する。 ただし、桁下に鉄道、道路等があり第三者に危害を及ぼす恐れのある場合は、板張防護工とする。 両側朝顔の場合 シート張防護工費 = (42x₂+0.004y) × A……式6. 5 片側朝顔の場合 両側設置の1/2とする。 x₂ : 防護工を架設している供用月数 (供用月数は小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する) A : 防護工の必要橋面積 (m²) y : 橋りょう特殊工の単価 (円/人)</p>	<p>6-2 床版補強工における朝顔部の防護工（板張、シート張）の算定は、次式による。 なお、板張防護・シート張防護を設置する場合は、足場工にて足場及び朝顔を別途計上する。</p> <p>(1) 朝顔部の板張防護工 桁下に鉄道、道路等があり第三者に危害を及ぼす恐れのある場合に計上するものとし、式6. 1で算定した足場工費に加算する。 両側朝顔の場合 板張防護工費 = (110x₂+0.018y) × A……式6. 4 片側朝顔の場合 両側設置の1/2とする。 x₂ : 防護工を架設している供用月数 (供用月数は小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する) A : 防護工の必要橋面積 (m²) y : 橋りょう特殊工の単価 (円/人)</p> <p>(2) 朝顔部のシート張防護工 塗装作業において、塗装飛散を防止する必要がある等、シート張防護工の設置が必要な場合に計上するものとし、式6. 1で算定した足場工費に加算する。 ただし、桁下に鉄道、道路等があり第三者に危害を及ぼす恐れのある場合は、板張防護工とする。 両側朝顔の場合 シート張防護工費 = (42x₂+0.004y) × A……式6. 5 片側朝顔の場合 両側設置の1/2とする。 x₂ : 防護工を架設している供用月数 (供用月数は小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する) A : 防護工の必要橋面積 (m²) y : 橋りょう特殊工の単価 (円/人)</p>	誤記の訂正

土木工事標準歩掛の訂正

工種名	誤	正	適用																																																																				
鋼橋架設工	<p>3. 機種の選定 3-1 移動式クレーン 移動式クレーンの機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種の選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>用途</th> <th>機種名・規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・移動式クレーン</td> <td>架設用クレーン</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種</td> </tr> <tr> <td>・移動式クレーンによるステージング</td> <td>合 成 床 版 用 ク レ ー ン</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種</td> </tr> <tr> <td>・ケーブルクレーン ・ケーブルクレーンによるステージング ・ケーブルエクレクション</td> <td>補 助 ク レ ー ン</td> <td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型（2014年規制）各種</td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）1. 架設用クレーン、合成床版用クレーン、補助クレーンは、最大部材質量、作業半径、吊上げ高さ等を勘案し、現場条件に適合した規格、台数を選定し計上する。 2. 地組を行う場合の主クレーンは架設と兼用するものとし、最大部材質量、作業半径は地組を考慮したものとする。 3. ケーブルクレーン、ケーブルクレーンによるステージング、ケーブルエクレクション工法の場合、ケーブル設備据付・解体等は、補助クレーンを使用する。 4. 現場条件によりクローラークレーンを使用する場合も本歩掛を適用できる。 5. 移動式クレーンは、賃料とする。 6. 架設用クレーン、合成床版用クレーンについて、規格が5t吊以上80t吊未満となる場合は、ラフテレーンクレーン（排出ガス対策型（2014年規制））を標準とする。 7. 支承工、落橋防止装置取付工、ペント設備設置・撤去、ペント基礎設置・撤去で使用するクレーンは各工種で計上する。</p> <p>5. 地組工 地組工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表5.1 地組工歩掛</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>桁形式</th> <th>日当り施工量 D_s (t/日)</th> <th>編成人員 (人)</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>飯 桁</td> <td>G</td> <td>橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5</td> <td rowspan="5">3 (注)4</td> </tr> <tr> <td>ラーメン（飯桁形式）</td> <td>D_s= 0.029 (G+87)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>箱 桁</td> <td>G</td> <td>橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 6</td> </tr> <tr> <td>ラーメン（箱桁形式）</td> <td>D_s= 0.020 (G+87)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>少 数 I 桁 (飯桁形式)</td> <td>G D_s= 0.026 (G+87)</td> <td>橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5</td> </tr> <tr> <td>細 帽 箱 桁 (箱桁形式)</td> <td>G D_s= 0.020 (G+87)</td> <td>橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 6</td> </tr> </tbody> </table> <p>G : 地組質量 (t) (注) 1. 本歩掛は、運搬車両から地組用架台への取卸し、または仮置きから地組用架台への設置、ならびに地組に伴う仮縫めを含む。 2. 地組用架台に直接取卸せずに、仮置きする場合の取卸しに要する費用は、「第5編3章共通工②現場取卸工」により別途計上する。 3. 仮置き場所から小運搬が必要な場合は別途計上する。 4. 地組質量は、地上組立をすべき主桁（鋼床版・添接板を含む）の質量であり、副部材及び高欄等の質量は除いたものである。 5. 地組工には、本縫め工は含まない。 6. 諸雑費は、地組用架台損料、発動発電機を使用した場合の燃料・油脂類の費用等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、商用電源を使用した場合も同値とする。 7. クレーン賃料、架設工具損料等は、表13.1により別途計上する。 8. 日当り施工量D_sは、小数第2位を四捨五入し、第1位とする。</p> <p>3. 機種の選定 3-1 移動式クレーン 移動式クレーンの機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種の選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>用途</th> <th>機種名・規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・移動式クレーン</td> <td>架設用クレーン</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種</td> </tr> <tr> <td>・移動式クレーンによるステージング</td> <td>合 成 床 版 用 ク レ ー ン</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種</td> </tr> <tr> <td>・ケーブルクレーン ・ケーブルクレーンによるステージング ・ケーブルエクレクション</td> <td>補 助 ク レ ー ン</td> <td>ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（2014年規制）各種</td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）1. 架設用クレーン、合成床版用クレーン、補助クレーンは、最大部材質量、作業半径、吊上げ高さ等を勘案し、現場条件に適合した規格、台数を選定し計上する。 2. 地組を行う場合の主クレーンは架設と兼用するものとし、最大部材質量、作業半径は地組を考慮したものとする。 3. ケーブルクレーン、ケーブルクレーンによるステージング、ケーブルエクレクション工法の場合、ケーブル設備据付・解体等は、補助クレーンを使用する。 4. 現場条件によりクローラークレーンを使用する場合も本歩掛を適用できる。 5. 移動式クレーンは、賃料とする。 6. 架設用クレーン、合成床版用クレーンについて、規格が5t吊以上80t吊未満となる場合は、ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014年規制））を標準とする。 7. 支承工、落橋防止装置取付工、ペント設備設置・撤去、ペント基礎設置・撤去で使用するクレーンは各工種で計上する。</p> <p>5. 地組工 地組工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表5.1 地組工歩掛</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>桁形式</th> <th>日当り施工量 D_s (t/日)</th> <th>編成人員 (人)</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>飯 桁</td> <td>G</td> <td>橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5</td> <td rowspan="5">3 (注)6</td> </tr> <tr> <td>ラーメン（飯桁形式）</td> <td>D_s= 0.029 (G+87)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>箱 桁</td> <td>G</td> <td>橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 6</td> </tr> <tr> <td>ラーメン（箱桁形式）</td> <td>D_s= 0.020 (G+87)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>少 数 I 桁 (飯桁形式)</td> <td>G D_s= 0.026 (G+87)</td> <td>橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5</td> </tr> <tr> <td>細 帽 箱 桁 (箱桁形式)</td> <td>G D_s= 0.020 (G+87)</td> <td>橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 6</td> </tr> </tbody> </table> <p>G : 地組質量 (t) (注) 1. 本歩掛は、運搬車両から地組用架台への取卸し、または仮置きから地組用架台への設置、ならびに地組に伴う仮縫めを含む。 2. 地組用架台に直接取卸せずに、仮置きする場合の取卸しに要する費用は、「第5編3章共通工②現場取卸工」により別途計上する。 3. 仮置き場所から小運搬が必要な場合は別途計上する。 4. 地組質量は、地上組立をすべき主桁（鋼床版・添接板を含む）の質量であり、副部材及び高欄等の質量は除いたものである。 5. 地組工には、本縫め工は含まない。 6. 諸雑費は、地組用架台損料、発動発電機を使用した場合の燃料・油脂類の費用等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、商用電源を使用した場合も同値とする。 7. クレーン賃料、架設工具損料等は、表13.1により別途計上する。 8. 日当り施工量D_sは、小数第2位を四捨五入し、第1位とする。</p>	作業種別	用途	機種名・規格	・移動式クレーン	架設用クレーン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種	・移動式クレーンによるステージング	合 成 床 版 用 ク レ ー ン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種	・ケーブルクレーン ・ケーブルクレーンによるステージング ・ケーブルエクレクション	補 助 ク レ ー ン	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型（2014年規制）各種	桁形式	日当り施工量 D _s (t/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)	飯 桁	G	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5	3 (注)4	ラーメン（飯桁形式）	D _s = 0.029 (G+87)		箱 桁	G	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 6	ラーメン（箱桁形式）	D _s = 0.020 (G+87)		少 数 I 桁 (飯桁形式)	G D _s = 0.026 (G+87)	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5	細 帽 箱 桁 (箱桁形式)	G D _s = 0.020 (G+87)	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 6	作業種別	用途	機種名・規格	・移動式クレーン	架設用クレーン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種	・移動式クレーンによるステージング	合 成 床 版 用 ク レ ー ン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種	・ケーブルクレーン ・ケーブルクレーンによるステージング ・ケーブルエクレクション	補 助 ク レ ー ン	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（2014年規制）各種	桁形式	日当り施工量 D _s (t/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)	飯 桁	G	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5	3 (注)6	ラーメン（飯桁形式）	D _s = 0.029 (G+87)		箱 桁	G	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 6	ラーメン（箱桁形式）	D _s = 0.020 (G+87)		少 数 I 桁 (飯桁形式)	G D _s = 0.026 (G+87)	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5	細 帽 箱 桁 (箱桁形式)	G D _s = 0.020 (G+87)	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 6
作業種別	用途	機種名・規格																																																																					
・移動式クレーン	架設用クレーン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種																																																																					
・移動式クレーンによるステージング	合 成 床 版 用 ク レ ー ン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種																																																																					
・ケーブルクレーン ・ケーブルクレーンによるステージング ・ケーブルエクレクション	補 助 ク レ ー ン	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型（2014年規制）各種																																																																					
桁形式	日当り施工量 D _s (t/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)																																																																				
飯 桁	G	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5	3 (注)4																																																																				
ラーメン（飯桁形式）	D _s = 0.029 (G+87)																																																																						
箱 桁	G	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 6																																																																					
ラーメン（箱桁形式）	D _s = 0.020 (G+87)																																																																						
少 数 I 桁 (飯桁形式)	G D _s = 0.026 (G+87)	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5																																																																					
細 帽 箱 桁 (箱桁形式)	G D _s = 0.020 (G+87)	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 6																																																																					
作業種別	用途	機種名・規格																																																																					
・移動式クレーン	架設用クレーン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種																																																																					
・移動式クレーンによるステージング	合 成 床 版 用 ク レ ー ン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種																																																																					
・ケーブルクレーン ・ケーブルクレーンによるステージング ・ケーブルエクレクション	補 助 ク レ ー ン	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（2014年規制）各種																																																																					
桁形式	日当り施工量 D _s (t/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)																																																																				
飯 桁	G	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5	3 (注)6																																																																				
ラーメン（飯桁形式）	D _s = 0.029 (G+87)																																																																						
箱 桁	G	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 6																																																																					
ラーメン（箱桁形式）	D _s = 0.020 (G+87)																																																																						
少 数 I 桁 (飯桁形式)	G D _s = 0.026 (G+87)	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5																																																																					
細 帽 箱 桁 (箱桁形式)	G D _s = 0.020 (G+87)	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 6																																																																					
			誤記の訂正																																																																				

土木工事標準歩掛の訂正

工種名	誤	正	適用																																											
鋼橋架設工 <p>6. 架設工 6-1 鋼桁・箱桁・少數I桁・細幅箱桁・ラーメン 6-1-1 移動式クレーン・移動式クレーンによるステージング 移動式クレーン・移動式クレーンによるステージングの鋼桁・箱桁・少數I桁・細幅箱桁及びラーメンの架設工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 架設工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">桁形式</th> <th style="width: 20%;">日当り架設質量 D_w (t/日)</th> <th colspan="2">編成人員 (人)</th> <th style="width: 20%;">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼桁 ラーメン (鋼桁形式)</td> <td>$D_w = \frac{W}{0.24a(n+12)}$</td> <td>橋りょう世話役 橋りょう特殊工</td> <td>1 5</td> <td rowspan="4" style="vertical-align: middle;">10 (10) (注)7</td> </tr> <tr> <td>箱桁 ラーメン (箱桁形式)</td> <td>ただし</td> <td>橋りょう世話役 橋りょう特殊工</td> <td>1 6</td> </tr> <tr> <td>少數I桁 (鋼桁形式)</td> <td>鋼桁 9 ≤ D_w ≤ 45t/日 箱桁 20 ≤ D_w ≤ 65t/日 少數I桁 9 ≤ D_w ≤ 55t/日</td> <td>橋りょう世話役 橋りょう特殊工</td> <td>1 5</td> </tr> <tr> <td>細幅箱桁 (箱桁形式)</td> <td>細幅箱桁 20 ≤ D_w ≤ 65t/日</td> <td>橋りょう世話役 橋りょう特殊工</td> <td>1 6</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;"> W : 橋体総質量 (t) n : 主桁架設回数 (回) a : 一部材質量による係数 (6-3 付表-1) </p>	桁形式	日当り架設質量 D_w (t/日)	編成人員 (人)		諸雑費率 (%)	鋼桁 ラーメン (鋼桁形式)	$D_w = \frac{W}{0.24a(n+12)}$	橋りょう世話役 橋りょう特殊工	1 5	10 (10) (注)7	箱桁 ラーメン (箱桁形式)	ただし	橋りょう世話役 橋りょう特殊工	1 6	少數I桁 (鋼桁形式)	鋼桁 9 ≤ D_w ≤ 45t/日 箱桁 20 ≤ D_w ≤ 65t/日 少數I桁 9 ≤ D_w ≤ 55t/日	橋りょう世話役 橋りょう特殊工	1 5	細幅箱桁 (箱桁形式)	細幅箱桁 20 ≤ D_w ≤ 65t/日	橋りょう世話役 橋りょう特殊工	1 6	<p>6. 架設工 6-1 鋼桁・箱桁・少數I桁・細幅箱桁・ラーメン 6-1-1 移動式クレーン・移動式クレーンによるステージング 移動式クレーン・移動式クレーンによるステージングの鋼桁・箱桁・少數I桁・細幅箱桁及びラーメンの架設工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 架設工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">桁形式</th> <th style="width: 20%;">日当り架設質量 D_w (t/日)</th> <th colspan="2">編成人員 (人)</th> <th style="width: 20%;">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼桁 ラーメン (鋼桁形式)</td> <td>$D_w = \frac{W}{0.24a(n+12)}$</td> <td>橋りょう世話役 橋りょう特殊工</td> <td>1 5</td> <td rowspan="4" style="vertical-align: middle;">10 (10) (注)8</td> </tr> <tr> <td>箱桁 ラーメン (箱桁形式)</td> <td>ただし</td> <td>橋りょう世話役 橋りょう特殊工</td> <td>1 6</td> </tr> <tr> <td>少數I桁 (鋼桁形式)</td> <td>鋼桁 9 ≤ D_w ≤ 45t/日 箱桁 20 ≤ D_w ≤ 65t/日 少數I桁 9 ≤ D_w ≤ 55t/日</td> <td>橋りょう世話役 橋りょう特殊工</td> <td>1 5</td> </tr> <tr> <td>細幅箱桁 (箱桁形式)</td> <td>細幅箱桁 20 ≤ D_w ≤ 65t/日</td> <td>橋りょう世話役 橋りょう特殊工</td> <td>1 6</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;"> W : 橋体総質量 (t) n : 主桁架設回数 (回) a : 一部材質量による係数 (6-3 付表-1) </p>	桁形式	日当り架設質量 D_w (t/日)	編成人員 (人)		諸雑費率 (%)	鋼桁 ラーメン (鋼桁形式)	$D_w = \frac{W}{0.24a(n+12)}$	橋りょう世話役 橋りょう特殊工	1 5	10 (10) (注)8	箱桁 ラーメン (箱桁形式)	ただし	橋りょう世話役 橋りょう特殊工	1 6	少數I桁 (鋼桁形式)	鋼桁 9 ≤ D_w ≤ 45t/日 箱桁 20 ≤ D_w ≤ 65t/日 少數I桁 9 ≤ D_w ≤ 55t/日	橋りょう世話役 橋りょう特殊工	1 5	細幅箱桁 (箱桁形式)	細幅箱桁 20 ≤ D_w ≤ 65t/日	橋りょう世話役 橋りょう特殊工	1 6	誤記の訂正
桁形式	日当り架設質量 D_w (t/日)	編成人員 (人)		諸雑費率 (%)																																										
鋼桁 ラーメン (鋼桁形式)	$D_w = \frac{W}{0.24a(n+12)}$	橋りょう世話役 橋りょう特殊工	1 5	10 (10) (注)7																																										
箱桁 ラーメン (箱桁形式)	ただし	橋りょう世話役 橋りょう特殊工	1 6																																											
少數I桁 (鋼桁形式)	鋼桁 9 ≤ D_w ≤ 45t/日 箱桁 20 ≤ D_w ≤ 65t/日 少數I桁 9 ≤ D_w ≤ 55t/日	橋りょう世話役 橋りょう特殊工	1 5																																											
細幅箱桁 (箱桁形式)	細幅箱桁 20 ≤ D_w ≤ 65t/日	橋りょう世話役 橋りょう特殊工	1 6																																											
桁形式	日当り架設質量 D_w (t/日)	編成人員 (人)		諸雑費率 (%)																																										
鋼桁 ラーメン (鋼桁形式)	$D_w = \frac{W}{0.24a(n+12)}$	橋りょう世話役 橋りょう特殊工	1 5	10 (10) (注)8																																										
箱桁 ラーメン (箱桁形式)	ただし	橋りょう世話役 橋りょう特殊工	1 6																																											
少數I桁 (鋼桁形式)	鋼桁 9 ≤ D_w ≤ 45t/日 箱桁 20 ≤ D_w ≤ 65t/日 少數I桁 9 ≤ D_w ≤ 55t/日	橋りょう世話役 橋りょう特殊工	1 5																																											
細幅箱桁 (箱桁形式)	細幅箱桁 20 ≤ D_w ≤ 65t/日	橋りょう世話役 橋りょう特殊工	1 6																																											